

小坂井地域交流会館（仮称） 基本設計説明書



敷地条件

所在地	愛知県豊川市小坂井町大堀 10、17-1、19-1
敷地面積	8765.89 m ² (公簿)
接道条件	東側：市道 光道寺丈方線 幅員 11.8m 西側：市道 伊奈南山新田古当 1 号線 幅員 3.7 ~ 8.7m 北側：市道 伊奈古当宿光道寺 2 号線 幅員 2.2 ~ 3.9m 南側：県道 384 号小坂井御津線 幅員 10.2m
区域の指定	都市計画区域内、市街化区域
用途地域	第一種中高層住居専用地域
許容建ぺい率	60%
許容容積率	150%
防火地域	指定なし (法 22 条地域)
日影規制	軒高 7 m、建築物の高さ 10 m 超の場合規制対象



敷地案内図 縮尺 1 : 2500

建築概要

工事種別	新築
用途	支所、児童館、生涯学習施設、図書館
延床面積	1階：約 1560 m ² 2階：約 1230 m ² 合計：約 2790 m ² （別棟 集会所、倉庫含まず）
主要構造	鉄骨造
規模	地上 2 階
耐震安全性の分類	a 構造体：Ⅰ類（1.5） b 建築非構造部材：A 類 c 建築設備：甲類
耐火・準耐火	準耐火建築物
昇降機	機械室レスエレベーター / 乗兼車いす用 / 11 人乗 / インバーター制御方式
電気設備	受変電設備、太陽光発電パネル、自家発電設備（重油）、照明設備など
機械設備	空冷ヒートポンプパッケージ方式、換気設備など
給排水設備	水道直結方式、水洗便器（下水本管へ接続）、雨水貯留槽など
消防用設備等	火災報知器、屋内消火栓、消火器具、 非常警報設備、誘導灯、非常用照明など
駐車場	61 台（思いやり駐車場 3 台）（敷地内のみ）
駐輪場	55 台

面積表

機能	支所機能 (約 200 m ²)	児童館機能 (約 420 m ²)	生涯学習・ コミュニティ機能 (約 850 m ²)	図書館機能 (約 410 m ²)	共用機能 (約 910 m ²)
主要室	事務室 (約 150 m ²)	遊戯室Ⅰ・Ⅱ (約 260 m ²)	集会所 (約 200 m ²)	開架・ 閲覧・ 学習室 (約 350 m ²)	1 階ホール (約 315 m ²)
	地域 コミュニティ 事務室 (約 15 m ²)	集会所 (約 30 m ²)	調理室 (約 85 m ²)	対面朗読室 (約 10 m ²)	2 階ラウンジ (約 250 m ²)
	相談室 (約 10 m ²)	図書室 (約 30 m ²)	和室 (約 70 m ²)	閉架・作業室 (約 30 m ²)	トイレ (約 85 m ²)
		創作活動室 (約 20 m ²)	会議室①～④ (約 185 m ²)		
	事務室 (約 40 m ²)	多目的室①・② (約 130 m ²)			



性質の異なる外部空間

幅員の広い道路に面した東側広場は開放的な外部空間とし、地域住民の交流スペースとなるように計画します。車通りの少ない道路に面した西側広場は植栽に囲まれ適度に周囲から切り離された外部空間とし、こどもたちが安全に活動できる地域の公園のようなスペースとして計画します。



歩車分離 / 東西からのアクセスに配慮

学校に近い立地を活かし、にぎわいを創出する地域の拠点となるように計画します。東西どちらからもアクセスしやすい配置とし、東西をつなぐ道へは様々な活動があふれ出します。また、歩車分離への配慮を徹底し、市民が安心して利用できるよう安全な施設を目指します。



外観イメージ 大きな庇を設けることで雨天時にも利用しやすいアプローチ

※空間イメージは検討中の案のため、今後変更となる可能性があります

西側広場は芝生等のやわらかい地面として計画。

東側広場はインターロッキング等の固い地面として計画。道路側には植樹帯を設け、散策路として計画。



- ▲ …建物出入り口
- ▲ …車両出入り口

思いやり駐車場、車寄せに庇を設置し、雨天時のアクセスにも配慮。

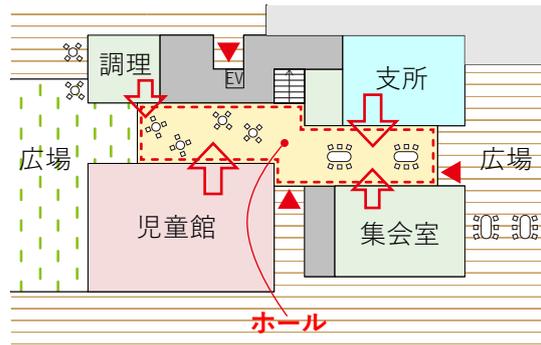
車両出入り口の位置は変更する可能性があります。

催事の際に屋外ステージとして利用できる小上りの広場を設置。

南北に分けて駐車場を設置 (61 台)。敷地内で対応できない場合、敷地東側駐車場 (約 90 台) で対応。

1階：ホール

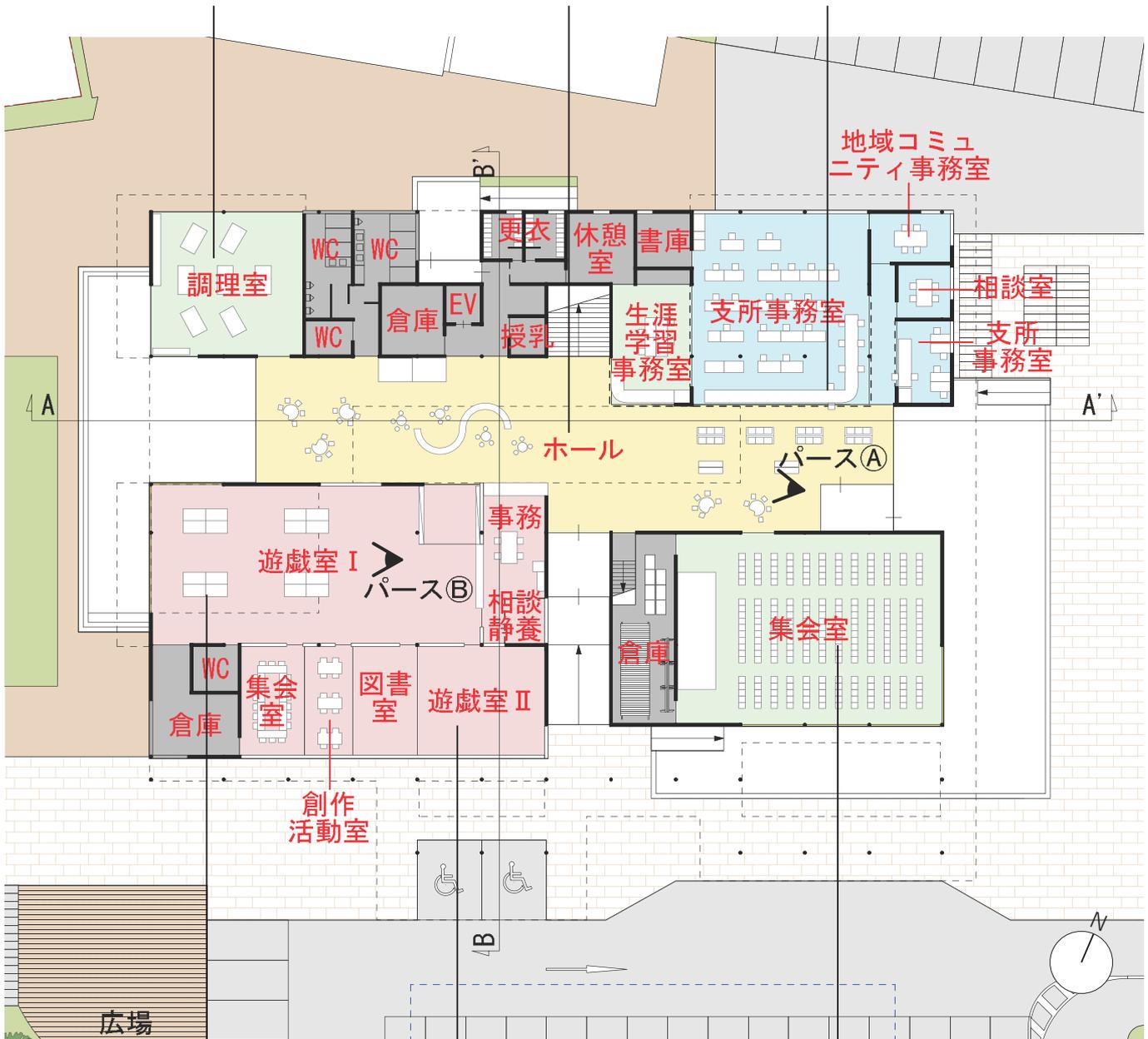
1階を東西に貫くようにホールを配置し、施設を中心として位置づけます。それぞれの機能の拡張領域として利用可能な空間とすることで活動の広がりが期待できます。屋外空間と連動しながら、祭りやイベントなどの大人数の活動にも対応できるスペースです。



調理室は児童館との連携や、災害時の活用が可能。

ホールの東西の建具を開け放ち、屋外との一体利用も可能。

入り口からの視認性の良い位置に窓口機能を配置。



1階平面図 縮尺 1 : 400

遊戯室 I では、卓球などの軽運動が可能。

児童館の南側諸室間を可動間仕切りとし、様々な活動に対応。

集会室は防音性能を高めた仕様とし、可動ステージを計画。



パース① 1階ホールイメージ 様々な利用者の交流の場となるホール

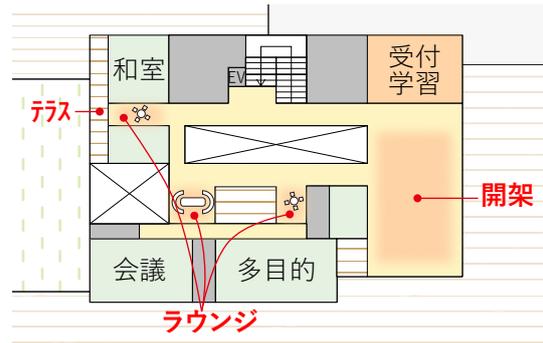


パース② 児童館イメージ 明るく天井の高い遊戯室

※空間イメージは検討中の案のため、今後変更となる可能性があります

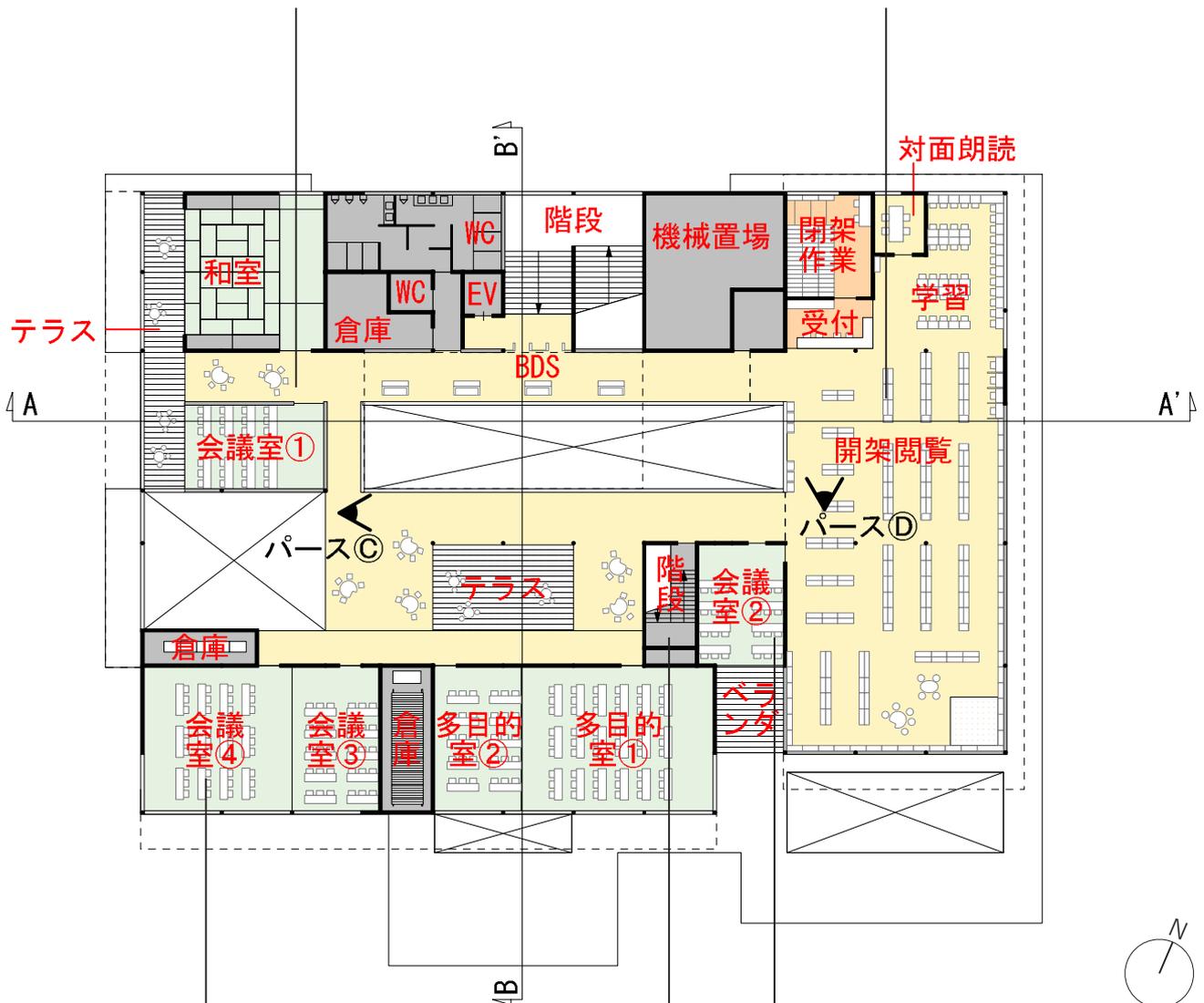
2階：ラウンジ

2階は小さなスケールのラウンジを分散的に配置し、団らん、読書、学習など落ち着いた活動にふさわしい空間とします。縦動線の位置にブックディテクション（BDS）を設置することで、2階全体を図書の閲覧スペースとして利用が可能です。



生涯学習機能の諸室は分散配置し、各部屋の前にラウンジを設ける。サークル活動の団らんや休憩にも利用可能。

2階全体を図書の閲覧スペースとして利用可能なため、それぞれの目的に合わせて本を読む場所を選ぶことが可能。



2階平面図 縮尺 1 : 400

会議室③④、多目的室①②の間を可動間仕切りとし、利用する人数に合わせて部屋の大きさを変更可能。

屋上へ上れる階段を設置します。

会議室②は試験期間中などに学習室としても利用可能。



パス⑨ 2階ラウンジイメージ 小さなラウンジの近くには吹き抜けやテラスを設ける



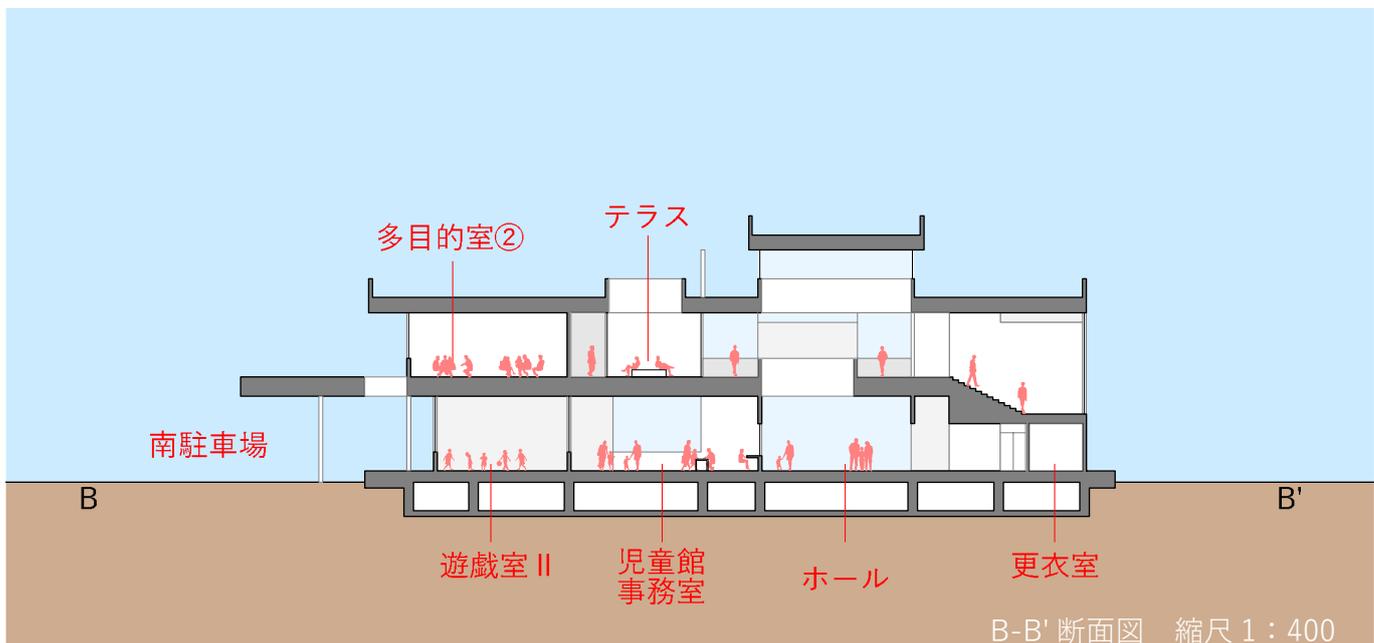
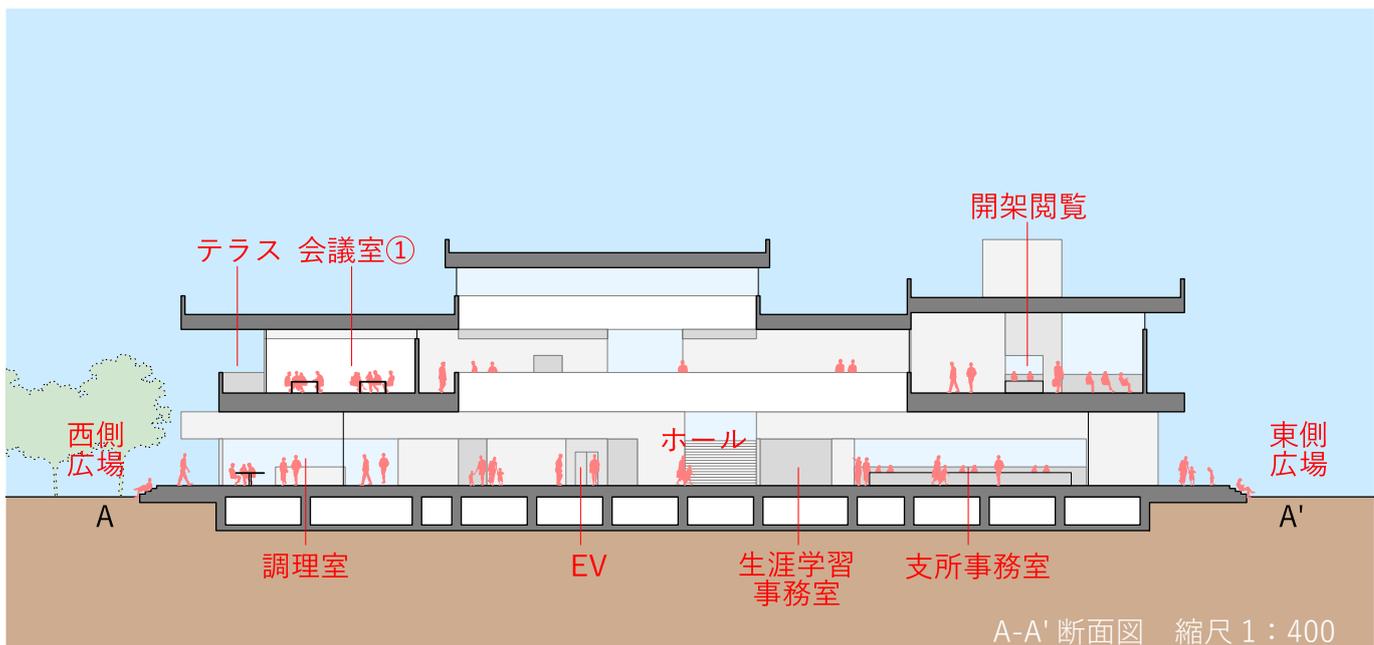
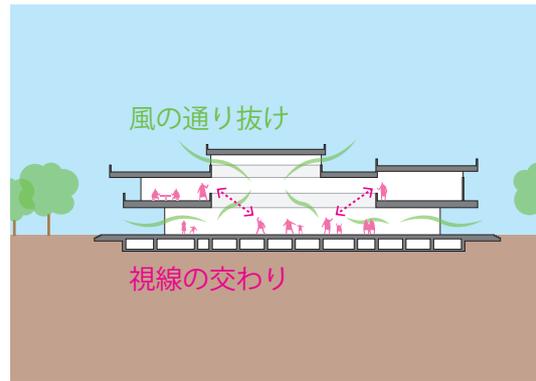
パス⑩ 図書館イメージ 屋上からの採光による落ち着いた光環境の図書館

※空間イメージは検討中の案のため、今後変更となる可能性があります

断面計画

建物は2層で計画して高さを抑え、日影などの周辺環境への配慮に努めます。

建物の中心的な空間となるホールは吹抜け空間とし、上下階の空間を立体的に繋げる計画とします。また、ホール上部には開閉式のハイサイドライトを設け、自然採光や自然通風を積極的に採り込み、環境負荷の低減に努めます。



透過性の高い開放的な立面計画とし、建物内外での活動が賑わいあふれる風景となるような建築を目指します。

いつまでも美しい建物外観とするため、耐候性に優れた金属製の外装材など、景観としての美しさと共に小坂井地域らしさも表現できるものを検討します。

